

**【ALL 信州観光活性化ファンド】
株式会社志賀高原創生公社への投資実行について
～ 環境省と連携して、世界基準で戦える国立公園の誕生へ！ ～**

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が八十二キャピタル株式会社と共同運営する「ALL信州観光活性化ファンド」(以下「本ファンド」という。)は、本日、株式会社志賀高原創生公社(以下「当公社」という。)に対して、国立公園内周遊拠点整備のための追加投資を実行しましたので、お知らせいたします。

本件は、環境省が推進する国立公園満喫プロジェクトと連携したものであり、2017年2月14日に締結した機構と環境省との包括的連携協定を受けての第1号投資案件となります。

上信越高原国立公園を代表する景勝地の一つである志賀高原においては、蓮池周辺エリアを観光周遊の拠点とするための取組みが環境省や地元関係者等により進められています。当公社は、各種イベントの企画・運営事業やプラットホーム事業(リノベーションにより遊休不動産の魅力・価値を高め、飲食・物販等事業開発を行う)等を実施し、志賀高原地域の活性化、集客拡大を推進してまいります。その第一弾として、交通の要衝であり、蓮池エリアに位置する「山の駅(旧ロープウェイ駅舎)」のリニューアルを実施いたします。

本件投資実行にあたり、当公社は、本ファンド出資者である長野県信用農業協同組合連合会及びJAながの(以下「JAグループ」という。)から協調融資を受けます。上信越高原国立公園志賀高原地域の雄大な自然を楽しむ発着拠点として、同施設は、アウトドアアクティビティの提供や地域の農産品を活かした飲食・物販を提供する等、志賀高原の自然と北信州の伝統的な農業を融合したハイブリッド地域周遊拠点に生まれ変わることが期待されています。

今後も、本ファンドは、地域金融機関と協力しながら、地域活性化に資する企業への成長資金供給と機構の専門人材の活用等を通じて、地域の観光活性化を支援してまいります。

【投資先の概要】

会社名	株式会社志賀高原創生公社
所在地	長野県下高井郡山ノ内町大字平穏
代表者	小林 卓也 (志賀高原リゾート開発株式会社常務取締役兼務) 佐藤 達夫
事業内容	● 志賀高原の活性化事業 ● 遊休不動産等の有効利用に関する企画・調査・斡旋・運営 ● 観光情報の提供及びツアーの企画・運営 ● 各種イベントの企画、立案、運営及び受託に関する業務 等
ホームページ	http://shigakogen-kosya.net/

【山の駅(旧ロープウェイ駅舎)の概要】

施設名	山の駅(旧ロープウェイ駅舎)
所在地	長野県志賀高原
営業開始予定	2018(平成30)年7月(予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● 上信越高原国立公園志賀高原の雄大な自然を楽しむ地域回遊・アウトドアアクティビティの提供・情報案内・各種イベントの催行● JAグループと提携した、地域産品を利用した飲食施設の運営● JAグループと提携した、地域産品を販売する物販施設の運営

【ALL 信州観光活性化ファンド】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/14.html> 機構ホームページをご参照ください。

【参考資料】

1. 山の駅内 旧ゴンドラ駅舎改装 雄大な自然を眺めながら楽しめるカフェバー



2. 上信越高原国立公園 蓮池エリアの山の駅



3. JAグループ提携 農産物販売所イメージ



以上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590